



播 都 第 55号
平成19年5月8日

国土交通省道路局長 殿

播磨町長 清 水 ひろ子



中期的な計画の作成にあたっての意見提出について（回答）

平成19年4月2日付国道企第114号で依頼のあった標記のことについては、下記のとおりです。

記

今後の道路政策や道路の整備・管理について

- ・重点化を進める上で特に優先度の高い政策
 - ①港湾、空港、及び相互交通施設へのアクセス道路整備
 - ②産業の活性化、観光客など人の動きを活発にする幹線道路整備
 - ③渋滞の回数や時間が多い箇所のバイパス道路建設
 - ④地球温暖化防止対策として自転車の利用の促進（自転車専用道路）
 - ⑤地域間をつなぐ道路及び地域内の幹線道路（都市計画道路）の整備

- ・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
 - ①社会資本整備重点計画などに合わせ流通促進のための道路整備
 - ②コスト縮減を図るための使用材料の標準化と企業間の競争原理の促進
 - ③建設時の費用の低減だけでなく維持管理の低減を図る使用材料の選定

- ・その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見
 - ①事務手続きの簡素化と道路財源を利用した道路整備の補助事業の創設
 - ②地域の実情に即した補助事業・交付金事業の予算要求制度の確立
 - ③市町村への県道・国道の受託管理・一体的な管理の促進及びそれに伴う財源の確保
 - ④安全・安心な生活道路の構築
 - ⑤地域住民との連携による道路管理